

事業評価シート【新規事業-1】

事業名	需給調整推進事業			基本計画	章	産業振興
事業コード					節	農林業
課係名	農政課振興係	内線			項	農業経営の改善
担当者氏名		職名			細項目	土地利用の合理化

事業概要	農業者団体等が実施する、米の生産調整による転作作物を利用したイベントに対し補助を行う。イベントを通じ、生産者と消費者の交流を図り、地産地消を推進し、農業経営の安定を図るものである。						
現在の課題や市民要望など	米価等の下落や農業用資材等の高騰による農業所得の減少により、長年開催しているイベントの継続が困難になっている。						
事業目的	① 生産調整の推進 ② 農業経営の安定 ③ 生産者と消費者の交流 ④ 地産地消の推進						
	個別取組	① イベント開催に要する経費の一部に対し補助 ③		② ④			
事業による改善・変更点	① 転作作物によるイベント継続の補助による地域農業の振興、地元農作物のPR、地産地消の推進			② イベント開催による農業経営の安定			
	③ 転作作物等、地元農産物の販路確保			④ 農業経営の多様化			
事業対象	<input type="checkbox"/> 個人・世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体(民間) <input type="checkbox"/> 団体(公共) <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他 ()						
内容	① 法人・営農組合・農家組合 ③			② ④			
業務形態	<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金・交付金 <input type="checkbox"/> その他 ()						
内容	① 農業者団体等が実施するイベントに要する経費に対し補助 ③			② ④			
支出根拠	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		法令要綱等名称 ① ③		② ④		
事業継続	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度:無期 <input type="checkbox"/> 複数年度:有期[始期 ~ 終期]			後年度負担		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
				内容			
事業費の積算	27年度	H26実績(イベント開催経費) 広告宣伝費:479,202円 農機借上費: 144,942円 仕入高:198,211円 人件費: 1,031,630円 備品消耗品費:42,891円 種苗費: 408,420円 合計:2,305,296円			事業費	1,000	事務スケジュール
					国 県		
				市 債		H27.7 補助金交付要綱の制定	
				その他	1,000	7 事業計画	
				一般財源		7 内示	
				事業費		7 交付申請	
				国 県		7 交付決定	
				市 債		7 着手	
				その他		8 完了	
				一般財源	0	9 実績報告	
年度				事業費		9 交付確定	
				国 県		10 交付請求	
年度				市 債		11 交付	
				その他			
					一般財源	0	

経費節減効果	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		節減効果の内容
金額	千円		

主要指標	指標の種類		計算方法	目標(推計)値		
	名称			27年度	28年度	29年度
	■ 活動指標	①				
②						
■ 成果指標	① 来場者数		H26来場者数	2,500人	3,500人	4,000人
	②		1,500人			

事業評価シート【新規事業-2】

項目別評価	1. 実施主体・目的の妥当性		<ul style="list-style-type: none"> ・自治体が関与すべき事業か。民間で実施できないか。 ・総合計画における目的に合致するか。課題解決に結びつくのか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 妥当である B. 改善する余地がある C. 妥当ではない	圏央道の開通に伴い地元農産物等を利用したイベント等により地産地消を推進することは、農業の振興にもつながり、市のPRにもなるため、市が関与することは妥当である。
	2. 事業の有効性		<ul style="list-style-type: none"> ・意図した成果は確実に得られるか。 ・類似の目的を持つ事業はないか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 有効である B. 改善の余地がある C. 有効ではない	イベントの継続及び広告宣伝費を増やすことによる来場者数の増加が見込めるため、茂原市の農作物のPR等にもつながる。
	3. 事業の効率性		<ul style="list-style-type: none"> ・成果を維持したまま費用を削減する余地はあるのか。 ・将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	B	A. 効率的である B. 改善の余地がある C. 効率的ではない	農業用資材等の高騰は今後も解消されず、イベント継続のコストは増加が見込まれるため、継続のために補助を行うことは有効であると考ええる。
	4. 緊急性		<ul style="list-style-type: none"> ・今実施しなければならない理由。 ・実施しない場合の問題点。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. すぐに実施する必要有 B. 2~3年後に実施する必要有 C. すぐに実施する必要はない	現在既に、米価の下落、農業用資材等の高騰により必要経費が増加し、事業の継続が危惧されているため、速やかに実施する必要がある。
	5. 市民要望・公平性		<ul style="list-style-type: none"> ・とついつ市民要望があるのか。 ・受益者負担は適正か。 ・公平性の点から受益の偏り(特定の地域や個人等)はないか。
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 多くの市民要望有 B. 一部地域・団体等の要望有 C. 要望はない	平成14年より実施しており、既に市内はもちろん遠方からのリピーターも多くイベント継続の要望がある。
	6. 同規模他市・周辺市町村の状況		
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	C	A. ほとんどの自治体で実施 B. 同規模以上の自治体は実施 C. ほとんど実施していない	大規模な圃場にてイベントを実施している法人や営農組合は少ない。

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性		
	評価		◎評価理由
	C	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	実施計画にイベント開催への補助金の位置付けがないこと、財源についても後年度の担保がないことから、実施しないものとする。
	■政策調整会議による評価		
	評価		◎評価理由
	C	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	27年度は特定財源があるが、その後は一般財源が必要となること、100万円の特定財源を用いた補助スキームとして適切であるか疑義があることから、実施しないこととする。
	■庁議による方針		
	評価		具体的な方向性
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	内容は生産調整の推進を目的としたイベントへの補助事業であるが、当該イベントが将来的に観光農業化、総合戦略への位置づけ等、様々な展望が見込め、存続することが望ましいことから、今年度はふるさと納税の寄付金を原資とした補助を実施するものとする。